

25ふくい

夏の自然体験キャンプ



～参加者募集パンフレット～



主催者あいさつ

ふくいの夏をまるっとたいけんしよう！

今の子どもたちは、気ままで、協調性に欠けていると言われています。
昔の子どもは、兄弟も多く、野原などで子ども同士が群れて遊び、そうした人間関係の中で
上下関係や我慢心、相手に対する気配りや社会のルールなどを学び、身につけていました。
社会性のある健全な人間の育成には、自然体験やいろいろな人と関わる社会体験が必要なの
です。子どもさんたちの豊かな人間性の育成のために、永年の経験を活かしていろいろな体験の
場を用意しておりますので、どうぞご参加くださいますようお願い申し上げます。



福井市自然体験交流推進協議会 会長 前川勝己

もくじ P.2 : コース・フィールド紹介
P.3 : キャンプのおきて
P.4～8 : 各コース紹介
P.9 : 活動のかたち
P.10 : 持ち物について
P.11 : 団体について

P.12 : 安全対策
P.13 : 参加者の声
P.14～16 : Q&Aページ
P.17～19 : 参加者募集要項
P.20 : 申込みの流れ

HP

共同主催：福井市自然体験交流推進協議会
株式会社 相互トラベル





ふくいの夏を
まるっとたいけん！！

コース紹介

「25ふくい夏の自然体験キャンプ」は【恐竜コース】【キャンプコース】の全2コースを実施します。（どのコースもテント泊です）

コース	組	期 間	日 数	定 員	参 加 費
恐竜コース	1組 2組	2025/7/22-25	2泊3日	45名	25,000円
キャンプコース	1組	2025/7/26-28			23,000円



「キャンプのおきて」について

キャンプ活動中、みんなに守ってほしい8つの約束です。
活動では必ず、参加者全員でおきての確認を行います。
参加者の自主性を尊重しながらキャンプをつくるために、共に
過ごす仲間たちとこの約束を守ることを大切にしています。



※協力団体のNPO法人自然体験共学センターと同じ「キャンプのおきて」を使用しています。

さどやまキャンプのおきて

さどやまキャンプに参加するものは、左のおきてをまもるべし。

その1 君たち子どもが主役だ。

キャンプの主役は君たち子どもだ！

仲間たちと話し合って、楽しいキャンプをつくろう！

その2 食事は自分たちでつくる

仲間たちと助けあってごはんを作ってみよう！

自分たちの力で作ったごはんはおいしいにきまつてるよね！

その3 チャレンジが基本だ。

まずはなんでもやってみよう！

そう思うことが君にとつての大きな一歩になるんだ！

その4 みんなで仕事楽しい生活

遊びだけじゃない。食事の準備、火おこし、片付け、

そうじ、寝床作り…。みんなでするから楽しい生活ができるんだ！

その5 あいさつをする

仲間づくりはあいさつからはじまるんだ。初めて会った

仲間に勇気を出して声をかけてみよう！きつと仲良くなれるよ。

その6 仲間はずれは許さない

ケンカはしても、いじめは許さない。一人のよろこび、

一人のかなしみが分かち合える、そんな仲間を作ろう。

その7 健康で、安全にくらす

いっぱい食べて、おおいに活動し、ぐっすり寝る。

そんな元気な君がいちばん！仲間の安全も考えよう。

その8 山や川は大事な友だちだ

活動する場所にはとてもきれいな自然があるんだ。

どうすればきれいな自然と仲良くなれるか考えよう。

長老より



「まんまる会議」って！？



全組で必ず行う活動です。

キャンプ期間中にやりたいことを聞いてキャンプの日程を決めたり、約束事や役割分担を決めたりします。活動中、子どもたち自身が意見を出し合い、物事を決める家庭を通じて子どもたち自身がキャンプを創り、仲間や自然と意欲的に関わることができる雰囲気大切にしています。

※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見や希望を取り入れていきますが

天候などの諸状況を加味し、長老（各組の運営責任者）の判断のもと決定・調整します。



キャンプでできること！（全コース共通）

キャンプの基本は「あそぶ」「食べる」「くらす」！！

※一部の活動は、天候などの状況によって安全面を考慮し、実施を見送る場合もございます。ご了承ください。



生き物探し



川遊び



アスレチック

他にもたくさんやりたいことを考えてきてね！



きもだめし



スイカ割り



たくさんあそんで
たくさんたべよう！！



※活動では食の安全を
考え、ルーや素を使わず
なるべく無添加の調味料の使用や
手作りに励んでいます！

いただきま〜す！！

流しそうめん



おやつ



まんまる会議



テント設営



↑ファミリーテントを4-5名程度で使用します

野外炊飯



く
暮
す



日程決め

片付け



休息



キャンプコースについて

キャンプコース
1日のながれ

基本プログラムは
4~6ページに
記載のものになります。

1日目	2日目	3日目
大津駅 集合・出発 彦根駅 集合・出発 途中昼食 現地 到着 まんまる会議 テント設営 自由時間など 夕食、片付け 夜の活動 就寝準備、就寝（テント泊）	起床、朝の準備、朝の会 朝食づくり、朝食、片付け 午前の活動 昼食 午後の活動 （シャワー含む） 夕食作り、夕食、片付け 夜の活動 ふりかえり 就寝準備、就寝（テント泊）	起床、朝の準備、朝の会 朝食、片付け そうじ、荷物整理など ふりかえり 現地 出発 彦根駅 到着解散 大津駅 到着解散

恐竜コースについて

県立恐竜博物館

化石発掘体験



恐竜コースでは
化石発掘体験をするよ！



最終日は恐竜づくしのプログラム！

恐竜コース
1日のながれ

1日目	2～3日目	4日目
大津駅 集合・出発 彦根駅 集合・出発 現地 到着 荷物移動、テント設営 夕食、片付け 夜の活動 就寝準備、就寝（テント泊）	起床、朝の準備、朝の会 朝食づくり、朝食、片付け 午前の活動 昼食 午後の活動 （シャワー含む） 夕食作り、夕食、片付け 夜の活動 ふりかえり 就寝準備、就寝（テント泊）	起床、朝の準備、朝の会 朝食、片付け バス移動 県立恐竜博物館 見学 昼食 化石発掘体験 ふりかえり、終わりの会 バス出発 彦根駅 到着・解散 大津駅 到着・解散

子どもたちと創りたい活動のかたち…

「くらす」「あそぶ」「支えあう」時間を
主役＝子どもたちの力でつくりだす

くらす

食事をつくる。持ち物の
整理整頓、使ったものを
片付ける、などなど。
充実したくらしをつくる
ためには一人ひとりの
頑張りが大切です。



あそぶ

自然の中には不思議や面白さな
ど、ワクワクドキドキ
できるヒントがたくさん
詰まっています。
そこからどんなあそびを
つくるかは、子どもたちの
アイデアひとつで広がります。

支えあう

苦労は一人で抱え込まず
分かち合い、助け合う。
楽しさはみんなで共有して
より大きなものとする。
仲間の存在を近くで感じながら、
キャンプでの思い出を
より色濃くしていきます。

自分たちでつくりだすことは、決して楽なことではありません。
しかし“自分で手間をかける”体験こそが子どもたちにとって大切と考えています。
ゲームやインターネットに電化製品など、スイッチ一つで便利さや楽しさを感じること
ができるくらしから離れる。そこから感じる楽しさ、苦労、難しさ、達成感など・・・
キャンプを過ごして得る学びが、それこそ子どもたち自身の大きな力となり、より深く
心に残る思い出になってほしい、と願っています。

持ち物について

※以下のものが必要になります。詳しい最終決定版は7月中旬にお送りする「最終お知らせ」をご覧ください。

以下のものは小さいリュックにお入れください。

	ナップサック（リュックサック） 活動やバスに乗るときに持ち歩くときに使う、小さいかばんとなります（メモ帳、タオルなどを入れます）		酔い止め ※ 必要な方 必要に応じ持参ください。 帰りはバス乗車の30分前にお声掛けいたします。
	水筒 1日目に飲むぶんのお茶を用意してください。 追加分は主催者で準備・補充を行います。		筆記用具（鉛筆・メモ帳など） 絵を描いたり、新しくできた友だちとサインや住所の交換をするなどができます。
	1日目の昼食 おにぎりや捨てる容器のお弁当など簡単なものでかまいません。持ってきたものを食べても足りないというお子さまが多いです。個数などはお子様とご相談ください。		雨具（かっぱ） 雨天の活動で使います 上下別のタイプのものが動きやすくオススメです。

以下のものは、身につけてきてください。

	帽子 普段使っているもの。		名札 集合～解散まで着用します。普段から呼ばれている名前やニックネームを書いてください
	運動靴 汚れてもよい、はきなれたものを準備してください 火おこしや森の活動では必須です。		

以下のものは大きなリュック（かばん）にお入れください。

大きなかばん （リュック型／ポストンバッグ／キャリーなど） 衣類などを、日中持ち歩かなくても大丈夫な荷物などを入れます。 お子様自身で運べるサイズのかばんなら、どのようなものでも構いません。 一つにまとまらない場合は、大きな袋なども活用ください。			
	長そで、長ズボン 活動中の基本の格好になります。 泊数分。動きやすく、汚れてもよいもの。		下着・くつした 泊数分ご準備ください。
	タオル、バスタオル スポーツタオル2～3枚、バスタオル1枚。		洗面用具 歯ブラシ、歯磨き粉など
	食器 おわん2こ、コップ、はし、スプーン をおもちください。割れた際のけが防止などのためプラスチック製などを準備ください		お米（白米） ビニール袋／ペットボトルなどで用意してください。
	軍手 火おこし、工作、森活動などで使います。 化繊のものは熱で溶けて火傷の原因になるので、純綿の軍手をもってきてください		ビニール袋 汚れたものやぬれたものを入れたり、木の実などの自然物を集めるときに使えます。
	濡れてもいい服、ズボン、靴下 川あそびに使用します。 川には衣服のまま入ることも可能です。 ※ライフジャケットを着用しますので男女とも上の服も必要です。		常備薬 ※ 必要な方 必要に応じ持参ください。協議会では応急処置対応をのそき、原則として市販薬の投与は行いません。活動中の保管・管理についてはご相談ください。
	寝袋 種類、材質などの指定はございません。 ホームセンター、スポーツ用品店にて購入できます カバンに入らない場合は別に手で持っていたいでかまいません。 1,000円で貸し出しできます。 →申込用紙に解答欄がございますので○をおつけください。不特定多数のものが使用しますので衛生面など気になる方はご自身のものをお持ちください。		アクアシューズ（濡れてもいい靴） 川・海の活動で使います。流されないようにかかとを固定できるものを持ってきてください。 虫刺され、かゆみ止め、日焼け止めクリームなど。（必要な方のみ） パジャマが必要な方は、お持ちください。（翌日の服装をパジャマ代わりにして眠ることもできますので、荷物の量を見てご検討ください。）

「福井市自然体験交流推進協議会」について



夏のさとやまキャンプ スタッフ
企画・統括責任者
濱田貴章（はまちゃん）



夏のさとやまキャンプ スタッフ
高田陽子（たかやん）

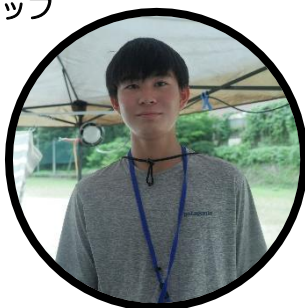
今の子どもたちは社会性が不足し、他人への思いやり、生命や人間の尊重、正義感や社会的規範意識などの基本的な倫理観が十分に養われておらず、その態度は無気力、無関心、無責任、無作法であると言われ、大きな問題があると思います。

これは、自然と触れ合ったり、社会の中での色々な生活体験の不足が原因であると思われます。文部科学省によると 自然体験や生活体験が豊富な子どもほど正義感や道徳観が身についており、「友達が悪いことをしていたら止めさせる」とか「電車の中で席を譲る」「家や近所の人に挨拶をする」と答える子どもが多いといわれています。

このように、子どもの成長にとって自然体験や生活体験は重要ですが、その体験をする機会が非常に少ないので、学校や社会において意図的・計画的に体験活動の機会を設けていくことが必要になってきています。

どうか私たちの活動をご理解いただき、ご賛同くださいますよう、よろしくお願いいたします。

～みんなの活動を支えてくれるサポーター（ボランティア）さんたち～



10の安全管理対策

参加を検討されている保護者の方にとって、気がかりな点。その1つに「安全」というのがあるのではないのでしょうか？協議会では自然の中で生活する者にとって大原則である「自分の身は自分で守る」ということを踏まえつつ、スタッフ・ボランティアは10の運動を柱として各安全対策を行っております。

①セーフティトークの徹底

活動初日『キャンプのおきて』（P6参照）の確認を必ず行います。参加者全員で守っていきたいことを確認に“自分の身は自分で守る（OWNリスク）”を全体で共有します。活動中も、けがをしないためのポイントなどを子どもたちと確認しあっています。

②フィールドの把握

山、川、利用施設などの活動場所はすべてスタッフが事前にフィールドチェックを行い、危険箇所の発見確認、把握に努めております。気象条件も随時確認をし、変化などを想定しながら活動を行います。

③WSO（世界安全機構）公認、MFA国際救命救護法の取得

本部スタッフにWSO（世界安全機構）公認の救急救命法MFAのインストラクターおよび国際修了カードを取得した者を配置しております。

④ボランティア研修における安全講習の実施

活動は、スタッフのほかに福井県・中京圏の社会人・大学生を中心としてボランティアスタッフの力で運営しています。そのため、ボランティアの安全意識の向上も活動では欠かせません。初参加者への事前説明、研修として安全講習の機会を設けています。

⑤AED（自動体外式除細動器）の常設

活動をする各施設にはAED（自動体外式除細動器）が常設されています。

⑥食の安全

生活の基本としての『食』を通じた学びも大切です。使用する食材には地元で栽培された野菜や地元の豆腐屋さん、養鶏場の卵を使用しています。また、新鮮な食材を使用するほか、パンは保存料無添加・天然酵母のものを取り入れています。

⑦安全・衛生ガイドラインの遵守

安全管理、安全対策の側面から、体験活動における安全ガイドライン、食事作りなどにおける衛生ガイドラインを設け、それらに沿って活動を行っています。また、食事作りにおいては、食中毒の発生予防のために手洗い・アルコール消毒を徹底して行います。

⑧休息・睡眠時間の確保

活動での疲労を少しでも回復させるために、睡眠時間を8～9時間確保できるよう、22時就寝を原則としております。またそれ以外にも運営責任者（長老）の判断で子どもたちの様子を見ながら日中にも休息の時間を設定することもあります。

⑨スタッフミーティング

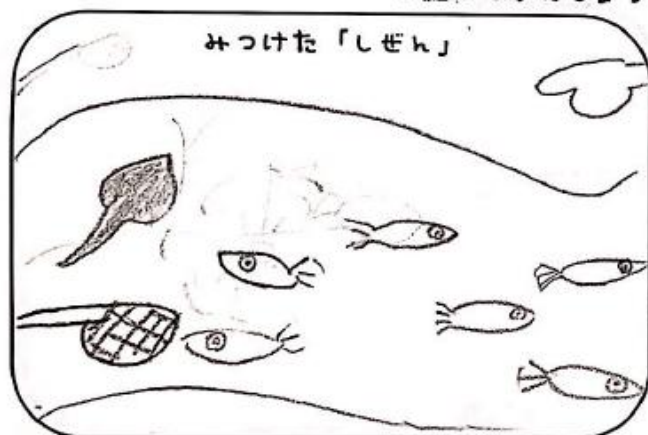
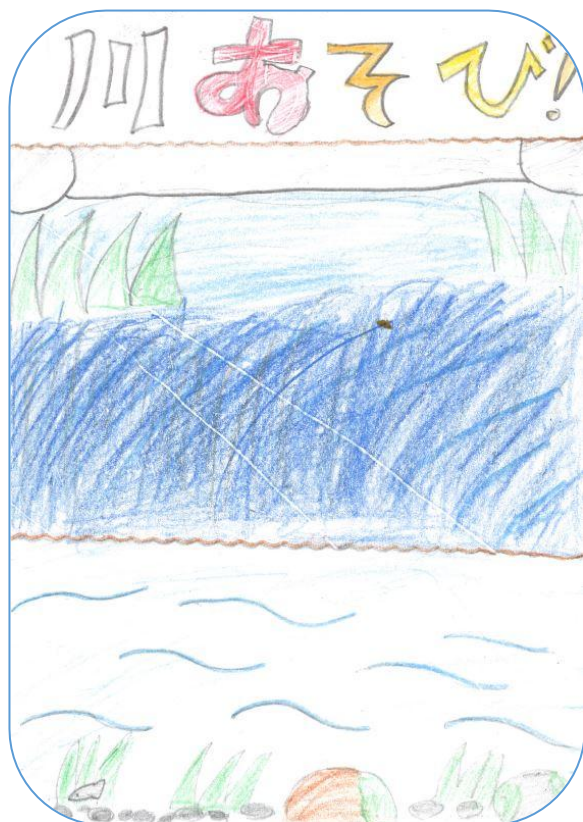
子どもたちの就寝後、スタッフ・ボランティア全員でミーティングを行います。子どもたちの心身の安全を確認します。また、活動環境での危険を確認し、再整理するなどの共通理解を深めていく場としていきます。

⑩専門家との連携

川（海）の活動など、より専門的な知識や技術が必要な活動では、事前に専門家の方々に指導・協力をいただいております。活動地区の山や森、川などの自然環境に関しては、地域の方や各活動施設の管理者からも日常的にアドバイスをいただいております。

～これまでの参加者の声～

※これまでの参加者の
「ふりかえりシート」より一部抜粋



Q&Aページ（活動編）

質問	回答
対象年齢以外の子どもが参加することはできますか？	プログラムの都合上、2025年度の小学1年生～6年生、中学1年生～3年生までを対象とし、体験活動を実施します。そのため、対象学年以外の方のご参加はお断りしています。
寝る場所はどこですか？	上味見生涯教育施設（旧上味見小学校）の行程にてテントでの宿泊をいたします。（荒天が見込まれる場合は施設内に避難しての宿泊の可能性もございます。）
班分けはどのようにになりますか？	年齢縦割りで、事前に主催者側で決めます。スタッフやボランティアが1グループに1名以上仲間に入ります。食事作りなどグループごとに行い、新しい友達をたくさん作る機会にします。
一緒に参加する友達、兄弟姉妹で同じグループにしてほしいのですが…	新しい仲間と関わる中で活動する経験をしてほしいという思いから、班分けにおいては意図的にグループを分けさせていただきます。お申込時に同じグループをご希望された場合でも分けさせていただきますので予めご了承ください。
まだ小学1年生で、お泊りしたこともないけど大丈夫ですか？	自分で「行きたい！」という気持ちを強く持っていれば大丈夫です。キャンプに対する期待と不安が入り混じるとは思いますが、上記同様お子さまの気持ちを強く応援してあげてください。
1人で準備できるか心配です。	できることよりもやってみることを大切にしたいと考えています。その子にあったサポートをしていきます。
夜尿が心配です。	夕食後から水分の摂取に配慮したり、就寝前のトイレを徹底いたします。ご相談により、普段ご家庭で行っているおねしょへの対処法を個別にさせていただきます。また、夜間紙おむつを使用されているようでしたら、別室で着替えるなどの対応をさせていただきます。
ホームシックが心配です。	泣いたり寂しくなることは仕方ないことかもしれませんが、事前にスタッフが研修を受けたり、身近なお兄さん・お姉さんとして活動にサポーターがつくことで不安を取り除けるように運営していきたいと思えます。
シャワー・入浴はするの？	各コースとも1～3日目にシャワーの時間を設定します。アトピーなどの体質的なことで毎日シャワーが必要な場合は、申込書にご記入ください。運営責任者のもと適宜対応（シャワー）いたします。
キャンプ中の安全面や衛生面は大丈夫？	手洗い、使用前の食器の消毒など主催者側の安全衛生ガイドラインにもとづいて対応いたします。病気やケガをしないように安全管理と安全教育をしっかりと行いますが、「自分の身は自分で守る」ことも忘れないようにご家庭でもお声掛けしていただけたらと思います。
食べ物のアレルギーがあります。除去食などはできますか？	対象のものを除去するなど、可能な限り対応していきます。お申し込み後に詳しくお話を伺うことがあります。その上でお受け出来ない場合もありますので予めご了承ください。これまで牛乳・小麦粉・そば・たまご・えびなどのアレルギーをもった子が参加しましたが、期間中にアレルギー反応を起こすことなく元気に活動していました。不安な方はお申込み前にお問い合わせください。
活動の報告は？	運営責任者による終了報告を解散時に手渡しいたします。また、ホームページにて活動の概要を報告し、参加者のみ見られるパスワード付きの写真閲覧ページを作成する予定です。
恐竜コース	
化石発掘体験は雨天でも行われますか？	「ドキドキ恐竜発掘ランド」では屋根がついていますので雨天でも決行されます。
発掘した化石は持って帰れますか？	発掘体験開始前に職員さんよりお話がありますが、葉っぱや貝などの化石は持って帰れます。ただし動物の一部の化石などが見つかった場合、研究に使用されるため県立恐竜博物館に寄与することになっています。この際、発掘した人の名前など聴取される場合がありますので予めご了承ください。

Q&Aページ（申込み編）

質問	回答
申込フォームの記入について	参加者1人につき1通となります。 兄弟姉妹や友人同士での申込の場合はそれぞれについて記入・申込をお願いいたします。
ネット（HP）申込について	申込みフォームを送信後、自動返信メールが届きます。届かない場合、「メールアドレスが間違っている」「迷惑メールのフィルタが機能している」などが考えられます。 自動返信メールが届かなくても事務局には届いている場合もありますので、自動返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
◆一緒に参加される友人、ぎょうだいの記入について	該当欄に記入があるかた全員の申込書到着をもって受付とさせていただきます。 →最後に申込された方の受付日時が対象者全員の受付日となります。ご注意ください 例：友人同士のAさん Bさんで申込 Aさん：5月21日申込 Bさん：5月22日申込 → 5月22日付で2名同時受付 確認の上、ご準備・申込をお願いいたします。 ※友人同士で記載内容に違いがある場合 >>>申込時記載のお電話番号に連絡のうえ、ご確認する場合があります。
◆キャンセル待ち申込者の対応について	申込時、キャンセル待ちとなった場合、以下の対応をいたします ◆通知方法：メールにてキャンセル待ち番号を通知します。 ◆キャンセル発生後 申込時記載のお電話番号にご連絡し、参加意思の確認をいたします。 >>>参加を希望される場合は、各種通知をお送りいたします。 ※原則10日前までのキャンセルがでなければ、 参加不承諾 ということでご連絡を差し上げます。
◆健康面などの記入について	夜尿対策やアレルギー等、配慮が必要な事項がある場合、必ず記入をお願いいたします。 ※特に食物アレルギーは詳細にご記入ください。 内容によっては協議会より連絡のうえ、詳細を伺う場合がございます。
◆子どもが記入する部分（キャンプでやりたいこと）	キャンプでやりたいことなど、できるだけ参加者本人の記入・入力をお願いします。 しかし、それが難しい場合はお子様に確認のうえ、代筆等の対応をいただいても構いません。
間違えやすい／見落としやすい情報	申込時、以下の情報が間違っていたり、記入漏れが見受けられる場合があります ※特にインターネット申込 資料の不達等、トラブルを未然に防ぐために、必ずご確認ください ◆間違えやすい、記入漏れが良くある項目 『郵便番号』『生年月日』『血液型』『住所※番地、マンション名未記載など』『電話番号』『アレルギー情報』
資料の送付について	以下にて資料を送付する予定です。 参加申込後発送・・・「参加承諾書」もしくは「キャンセル待ち受付通知」 ※いずれも約10日以内発送 7月上旬発送・・・「最終お知らせ（活動最終事務通知）」 ※申し込んだ時期によっては一括送付する場合もございます。ご了承ください。
その他ご不明な点は・・・	メール（mail@fukui-kyougi.com） 電話（090-6815-8439 平日10時～17時） FAX（0776-93-2334）にてお問合せください。

ふくい夏の自然体験キャンプ

参加者募集要項

25ふくい夏の自然体験キャンプ・参加者募集要項

1. 名 称

2025子ども夏の自然体験活動（25ふくい夏の自然体験キャンプ）

2. 目 的

- ・都市部の子どもたちが自然体験や文化体験を通じて子ども達の生きる力を育む。
- ・テント泊や野外炊飯など野外生活の基本を体験する。
- ・恐竜博物館で恐竜の生きていた時代の様子に触れるとともに、地球の成り立ち、日本の成り立ちを学び、子どもたちの科学する心を育てる。（恐竜コース）

3. 参加資格

小学1年生から小学6年生、中学1年生から中学3年生（2025年度）。ただし、自分で参加したいと思ったもの。

4. 体制

共同主催：福井市自然体験交流推進協議会

株式会社 相互トラベル（一社）全国旅行業協会 加盟

（福井県知事登録旅行業 第2-79号 総合旅行業務取扱管理者 大谷佳弘）

後援：滋賀県教育委員会、大津市教育委員会、栗東市教育委員会、守山市教育委員会、彦根市教育委員会
京都市教育委員会、福井市教育委員会

5. 期間・日程・参加費

期間：下記、日程にて開催いたします。

参加費：食費・材料消耗品費・通信費・人件費・キャンプ運営に必要なその他諸経費が含まれます。

コース	期 間	日 数	定 員	参 加 費
恐竜コース	2025/7/22-25	2泊3日	45名	25,000円
キャンプコース	2025/7/26-28			23,000円

※バス代は別途徴収です。詳しくは「7. 集合・解散場所、バス代」をご参照ください。 ※最少催行人数 20名

6. 活動、宿泊場所

場所：活動場所→上味見生涯教育施設、かつやま恐竜の森（恐竜コースのみ）

※宿泊形態は両コースともテント泊です。

7. 集合・解散場所、バス代

集合・解散は以下となります。保護者様の方で、各集合解散地まで送迎いただきますようお願いいたします。
なお、バス代には愛知・岐阜⇄福井の往復と福井県内の移動分、乗務員の諸経費が含まれます。

※バスは旅行会社が手配、バス代は参加費とは別途徴収となります。

※詳しい集合解散場所は各組開始2週間前に送付する「最終お知らせ」にてご案内します。

※「川島ハイウェイオアシス」は集合と解散で場所（上り線、下り線）が違います。

詳細は事前に各ご家庭でお調べください。

※「川島ハイウェイオアシス」は「岐阜羽島駅」に変更になる可能性がございます。
最終お知らせにて案内予定です。

集合解散地	集合解散場所	集合時間	解散時間	バス代（往復）
J R 大 津 駅	三井住友銀行前	8：20	【キャンプコース】 17：30ごろ 【恐竜コース】 18：30ごろ	10,000円
J R 彦 根 駅	東口	9：30	【キャンプコース】 16：30ごろ 【恐竜コース】 17：30ごろ	

初日 現地（福井）の到着予想時間	最終日 現地（福井）の出発時間
【両コース】12：00ごろ	【キャンプコース】14：00ごろ 【恐竜コース】15：00ごろ

- 会場までの移動は、旅行会社が手配した貸切バスでの移動になります。
いずれも協議会のスタッフもしくはボランティアスタッフ（サポーター）が同行します。
- 集合解散地の変更は各組開始10日前までにお申し出ください。
それ以降は、差額が生じた場合でも返金いたしかねますのでご注意ください。

8. 保険

当団体では活動中の事故また、万が一に備えて主催者側で下記の通り保険に加入します。
 有事の際は主催者側の有無にかかわらず、その保険によって保障あるいはお見舞いいたします。
 スタッフ等の指示に従わないで起きた事故、お子様同士の事故（喧嘩、いじめ等を含む）、インフルエンザ等
 流行性疾患による事故、事前申告にないアレルギー等の身体的ないし精神的疾患による事故、熱中症による事故
 、その他出発前・解散後の事故については一切の責任を負いかねますのでお子様への事前のご注意をお願いいた
 します。
 また記のような場合、キャンプ途中でお迎えをお願いする場合もございますので、あらかじめご承知おきくだ
 さい。

※ 別紙「旅行条件書 10.特別補償責任」（右記QRコード）をご確認ください。

本キャンプにおいて主催者が加入する保険 旅行保険 死亡：1,000万円 入院：4,000円／日 通院：2,500円／日 手術：40,000円（入院時）、20,000円（通院時） 身体賠償：2,000万円限度



旅行条件書

9. プログラム

以下のプログラムは一例です。全コースとも1日目の「まんまる会議」にて子どもたちのやりたいことを
 聞いて、約束事や役割分担を決めて各日程に反映させていきます。
 ※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見を取り入れていきますが天候などの諸状況を加味し、各組運
 営責任者（長老）の判断のもと決定、調整していきます。

- キャンプコース→川あそびや森あそびなどの自然体験活動、野外炊飯、テント泊、工作、
きもだめしなど
- 恐竜コース→恐竜博物館見学、化石発掘体験、川あそびや森あそびなどの自然体験活動、野外炊飯、
テント泊、工作、きもだめしなど

10. 指導者（スタッフ・ボランティア）について

本キャンプにかかわる主催者の役員・職員の多くが、日本最大の自然体験活動推進協議会（通称：CONE）
 の指導者育成制度でトレーニングをつみ、インストラクター・リーダーなどの資格を有し、民間では世界最
 大規模の国際救命救護法MFA(成人・小児など)も修得しています。また、ボランティアに対しても自然体験
 活動リーダー資格取得講座を設け、専門技能習得を奨励しています。

11. 申込方法と参加承諾システム

5月 18日（日） 10：00～ 受付開始（HP、FAX）

- パンフレット最後のページの申込方法をよくご覧の上お申し込みください。
- 受付は先着順とし、定員に達するか、7/22にて受付を締め切ります。
※締め切り後のお申し込みは必ず協議会までお問い合わせください。
- 申込書（インターネットの場合は申込みメール）が到着した時点での受付となります。
- きょうだい、お友達といっしょにお申込みの場合は両方の申込用紙が揃ってからの受付となります。

※申込用紙はHPよりダウンロードするか協議会まで資料請求してください。
※インターネット申込みフォームは 申込開始当日 9：45頃 にHPにアップいたします。
※参加者1名につき1通（1件）の申込が必要になります。兄弟姉妹等、複数申込の場合はご注意ください。

12. 持ち物（予定：全コース共通）

持ち物は下記を参照にしてください。詳しくは最終お知らせに同封する「持ち物一覧」をご覧ください。

☐ 水筒	☐ ウォーターシューズ	☐ お米	☐ 軍手
☐ 名札	☐ 寝袋	☐ 食器類	☐ 洗面用具
☐ 着替え（シャツ、靴下等）	☐ 帽子	☐ ナップザック	☐ タオル、ティッシュ
☐ 長袖・長ズボン	☐ 雨がっぱ	☐ ビニール袋	☐ 虫よけ（必要な方）
☐ 1日目のお弁当	☐ 懐中電灯	☐ 必要な人は常備薬	☐ 筆記用具、メモ帳

13. 各種割引について

本キャンプでは、以下の割引を設けています。申込の際、所定の欄にご記入ください。
（「協議会の活動の参加経験欄」「一緒に参加するお友達欄」）
協議会で確認後、お申し込みいただいた参加費より割引させていただきます。

名称	割引内容	割引対象者
リピーター割引	500円／1人	2020年度～当協議会の活動に参加経験のある方。
友達・きょうだい割引	500円／1人	兄弟姉妹、もしくはお友達と2名以上で <u>同時期</u> にお申し込んだ方。

14. キャンセルについて

申込書提出後、キャンセルが発生した場合、その旨を必ずご連絡下さい。（メールのみ電話不可）
なお相互トラベルより参加承諾書を発送したあとのキャンセルについては予約取消手数料代として一律1,100円申し受けます。

【メール内容】参加者氏名・参加予定組・保護者氏名など

相互トラベルにメールが到着した時点でキャンセルの受理といたします。

※参加費を納入しないことは、キャンセルの意思表示にはなりませんのでご注意下さい。

キャンセル料については、出発日を基準として下記の通りキャンセル料金を申し受けます。
※ここでの参加費にはご利用予定だったバス負担金も含まれます。
返金方法についてはキャンセル依頼受理後、相互トラベルよりご案内いたします。

取消日	出発21日前	20日前 ～8日前	7日前 ～2日前	前日 (16時まで)	当日 (出発時間まで)	出発後 または 無連絡
取消料	無料	20%	30%	40%	50%	100%

15. 主催者側がキャンプを中止した場合について

天災（地震・台風・大雪）やその他の理由（インフルエンザ・キャンプ開催地に深刻な被害のある場合など）により主催者側で安全にキャンプができないと判断した場合、FAX・E-mail・お電話など申込書に記載いただいた連絡先に直接ご連絡させていただきます。なお、交通災害等により日程に支障を来し予定通りキャンプが実施できないと判断して中止する場合も含まれます。主催者側が上記の理由でキャンプ中止の判断をした場合、納入いただいた参加費より返金事務手数料として一律1,000円を除いた額を返金いたします。（なお、キャンプ開催後の天災などの不可抗力な原因による活動期間の短縮の場合は返金できませんのであらかじめご承知おきください。）また、各活動2週間前の時点で参加人数が最少催行人数に達していない場合、その活動を中止します。その場合、納入いただいた参加費（バス代含む）を全額返金いたします。

16. 報告について

活動の報告については、以下の方法を考えております。詳細は最終お知らせをご覧ください。

- ① 福井市自然体験交流推進協議会インスタグラム・facebookにて活動の様子をご報告いたします。
- ② 集合写真、終了報告書（A4版）、お子様の書かれたふりかえりシート
- ③ 当協議会HPでパスワード付のページでの写真閲覧

17. 個人情報保護について

- お問合せいただいた方（以下 お客様）より取得した氏名・住所・電話番号等の個人情報は当協議会方針に基づき管理・保管しており、キャンプ以外の目的で第三者に提供、開示等一切いたしません。
- 今後当協議会より各種案内・アンケートなどを、電子メール・郵便等によりお客様に送信もしくは送付させていただく場合がございます。また、お客様のお申し出によりこれらの取扱いを中止させることができます。
- 活動中に撮影した写真・感想などの記録は、報告書・ホームページ・各SNSなど今後の募集活動資料等に使用させていただく場合がございます。

（福井市自然体験交流推進協議会/個人情報保護ポリシーより一部抜粋）

18. 連絡先・お問い合わせ先（共同主催）

【プログラム内容について】

福井市自然体験交流推進協議会

〒910-2564 福井県福井市中手町30-1

TEL：090-6815-8439 MAIL：mail@fukui-kyougi.com

問い合わせ対応時間：10時～17時（平日のみ）

※メールでの問い合わせにご協力ください。

【申込み関係・組移動希望・キャンセルについて】

株式会社 相互トラベル（福井県知事登録旅行業 第2-79号 総合旅行業務取扱管理者 大谷佳弘）

〒919-0413 福井県坂井市春江町随応寺16-11

TEL：0776-51-5878 FAX：0776-51-5850 MAIL：camp@sogo-travel.jp

問い合わせ対応時間：9時半～18時（定休：土曜）

※参加が確定した方は、最終お知らせ送付時に運営責任者業務用携帯電話をお伝えいたします。

申込み方法と キャンプまでの流れ

①申込書記入	パンフレット（本紙）をよくご覧のうえ、所定の申込フォームにご入力ください。 * 申込情報は参加の際のお子様の重要な情報となりますので出来るだけ詳しくご記入ください。 * 記入漏れ・入力漏れがあると受付できない場合があります。 * お申込はお一人様1通となります。 * 当協議会HPでネットでのお申し込みができます。
募集×切 1/21 17時まで （定員になり次第終了） 定員に達しない場合は 2次募集をする 場合があります。	ご入力いただいたフォームを送信ください。 * お電話での申し込みは受付いたしません。 * 参加組の決定については先着順とさせていただきます。 （到着日時は主催者側ではお答えしかねます。） * 申込み開始日以前に到着したものは、申込み開始日のお昼12時到着分として受付いたします。 5月18日（日） 10：00～受付開始  HP URL：http://fukui-kyoug.com/  
③参加組案内 （郵送）	お申込み後1週間以内に参加組（参加承諾書）を郵送にて案内いたします。 * 本通知をもって参加の内定とさせていただきます。 * 旅行規定も同封いたしますので必ずお読みください。 * お申込みいただいた時点で定員数に達している場合、キャンセル待ちで案内をいたします。 到着後1週間以内に参加費をお振込みください。 * 領収書の発行をいたしませんので、必ず振込みの控えをお手元に保管してください。 * また入金前であってもキャンセルの際は必ず書面にてご連絡ください。 * 参加費の入金をもって参加決定とさせていただきます。
⑤最終お知らせ 送付	7月中旬ごろに最終の事務連絡資料を発送いたします。 * 活動1週間前になってもご書類が届かない場合は、協議会までご連絡下さい。 ＜内容物＞参加の手引き、持ち物表、健康調査用紙など
⑥キャンプ参加	日時・集合解散場所をご確認のうえ、集合解散場所にお越しください。 * バス出発時、定刻に遅れた場合は当日キャンセル扱いになりますので、ご注意ください。 * 伝染性疾患（インフルエンザ・ノロウィルスなど）の疑いがある方は参加をお控えください。 万一、参加後発症のあった場合には、お迎えをお願いいたします。